

Case : 48

ベッド用テーブルに寄りかかり、転倒しそうになる

場面の説明

手すり代わりにベッド用テーブルをつかんだ際に、キャストが動いてしまい、バランスを崩した



利用シーン	 立ち座り
	 食事
主な利用場所	 寝室
介護保険の種目	 特殊寝台付属品
分類コード (CCTA95)	180315 (ベッド用テーブル)
介護テクノロジー	—
二次元バーコード	

解説

歩行に不安のある人は、手近ないろいろなモノに手を伸ばしてしまいがちです。ベッド用テーブルのような不安定なモノを歩行動線上に置くこと自体がヒヤリ・ハットの誘因となっています。ベッドの配置や床置き形手すりの配置などを工夫することで、歩行の安定を図ってください。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：歩行動線上にベッド用テーブルを置くことの危険性を認識していない
 環境：つかまりやすい場所にベッド用テーブルが置かれていた

日付：	所属：	氏名：
-----	-----	-----

Case : 48

ベッド用テーブルに寄りかかり、転倒しそうになる

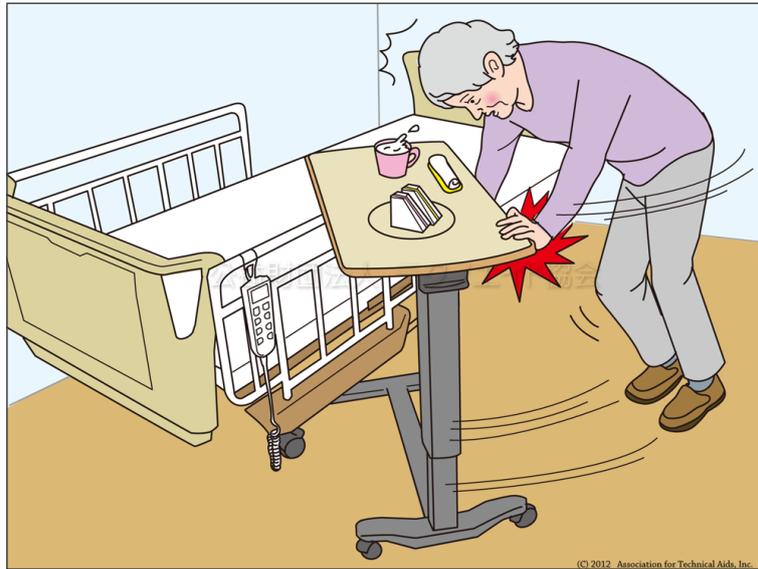
事例詳細



回答前に見ないこと

場面の説明

手すり代わりにベッド用テーブルをつかんだ際に、キャストが動いてしまい、バランスを崩した



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ